

本を選ぶ

NO.472 2024年(令和6年)9月20日

●発行／ライブラリー・アド・サービス

<http://www.las2005.com>

本社 〒114-0002 東京都北区王子 4-23-4 TEL=03-6908-4643

- <くろん・ぼわん>ピーツピ・ヂヂヂ 続々
- 大阪府公文書館と東近江市能登川博物館の資料展示見学報告：更なる文献を知る機会として



●●●●●くろん・ぼわん●●●●●

ピーツピ・ヂヂヂ 続々

再び歌壇の一首から、“トランプの耳を掠めし銃弾と死せし聴衆分けた神とは”。選者の評は、撃たれながらも助かったトランプは「神のご加護」を強調したが、流れ弾で亡くなった聴衆もいた、と。もう一首、“なんとなくあなたが帰っているようで Hogwarts からキッチンへ戻る”。お盆で帰ってきた亡き伴侶を感じ取り、魔法学校からスイッと舞い戻る未亡人が詠んだ洒落た一句。お盆が過ぎたら、再び魔法学校へ (!?)。

シジュウカラとムクドリの話に戻ろう。“シジュウカラ語”の文法を解明し理解する動物言語学者の鈴木俊貴さんは、この鳥の言語解明のヒントは“ルー語”だったと述べている。即ち、一世を風靡したあのルー大柴の“ルー語”、例えば“寝耳にウォーター”というあの迷調子である。『動物たちは何をしゃべっているのか?』(山極寿一・鈴木俊貴 著/集英社/2023年/67頁)。前号でふれた「ピーツピ・ヂヂヂ」の「ヂヂヂ」がコガラ語では「ディーディー」となるので、「ピーツピ・ディーディー」はシジュウカラ語のルー語と言える(いずれも警戒して・集まれ!の意)。一定のルール、文法が鳥の言語にあると証明したのだ。

言語学の用語では、これを【併合】という。二

つの語を一つのまとまりとして認識する能力で、アメリカの言語学者のノーム・チョムスキーが人間特有のものとして1955年の論文で提唱した。ルー語は日本語の「寝耳」と英語の「ウォーター」を混ぜ合わせても意味が通じるのを前提として、同じパターンで数々の迷言を繰り出して、芸能界で大成功した併合の好例である。

鈴木さんは、チョムスキーが主張する【併合】は人間特有の能力だという学説を超えて、人間以外の鳥の言語能力に【併合】を発見したと言える。

一方でライアングにも言語学にふれる記述がある。『モーツァルトのムクドリー天才を支えたさえずり』(ライアング・リン・ハウプト 著/宇丹貴代実 訳/青土社/2018年)。偶然ではあるが、チョムスキーについて詳細にしかも批判的に語っている。彼女の著作が興味深いのは、単にムクドリを手許において仔細に観察したというだけではないところだ。第七章「チョムスキーのムクドリ」はとにかく読み応えがある。チョムスキーが【併合】と同様に人間固有の言語能力であると主張する【再帰】に関する学説をあっさり否定する研究者の論文を紹介している。チョムスキー言語学の再帰性とは、文の中に文を入れ子にして無限に展開できる人間固有の能力をいう。しかしアマゾン川流域に暮らすピダハンという小さな部族が、再帰性をもたない言語を話している事実が明らかになった。

冒頭の短歌について選者は流れ弾で亡くなった聴衆もいた、と評しているけれど、個人的な感想だがここでは、聴衆が、としてほしかった。(埜村 太郎)

大阪府公文書館と東近江市能登川博物館の資料展示見学報告： 更なる文献を知る機会として

菅 修一

資料展示会を見学すると展示資料のほか、展示担当者から多くの文献についてご教示を得る。2つの資料展示会について、担当者の説明、展示キャプションに基づき見学報告する。

I. 大阪府公文書館令和5年度下期企画展示「第五回内国勸業博覧会にみる大阪の近代化」(開催期間：2023年10月2日～2024年3月29日)

1. 「第五回内国勸業博覧会」

1903年3月1日から7月31日まで現在の天王寺公園一帯で開催された「第五回内国勸業博覧会」は会期中のべ約530万人の来館者があったという。今回の展示では図や写真、雑誌の挿絵を展示し、その様子を紹介していた。

「第五回内国勸業博覧会全景図」を見ると、「工業館」、「通運館」、「器械館」、「動物館」、「農業館」、「林業館」、「水産館」など各産業に関する展示館のほか、「ヘルラー館」、「ホーン館」、「アンドリュース・ジョージ館」、「シーワインベルグ館」のようにカタカナ名称の館があった。後者は、博覧会に出品した14か国18地域のどれかに関わるものだろう。この図にはメリーゴーランドやウォーターシュートなど娯楽施設も記されていた。また、第二会場として堺市に堺市水族館が設けられていたことも記されていた。また、図に「冷蔵庫」という記載があった。展示では『風俗画報臨時増刊』の「第五回内国勸業博覧会図絵下編」(1903年9月30日発行)の記事を紹介しながら、常時10度以下という世界を体験しようと長蛇の列が続いた、と記していた。

外観と内部の様子を伝える写真が展示されていた「工業館」は博覧会で最大規模の館で生糸や綿糸、織物等の繊維関係、石炭や銅などの鉱山関係、酒類、陶磁器、漆器等の手工業品が展示されていたとの説明が記されていた。同じく外観と内部の様子の写真を展示していた「通運館」は陸運、海運、通信の3分野に関する展示が行われ、人力車や大

八車、機関車が展示されていたとの説明が記されていた。

展示説明では「教育館」について特に注目し紹介していた。内国勸業博覧会が第5回になり初めて独立館として「教育館」が設置されたからであった。「教育館」は世界に向けて日本の教育がどうなっているのかアピールし、日本が欧米に肩を並べていると主張するものであったという。「教育館」では図書館関係の内容として、通俗図書館建設法案、図書館設計案も展示されていたとの説明が記されていた。

なお、展示担当者から教示を受けた「第五回内国勸業博覧会」に関し松田による文献¹⁾、青山による文献²⁾について教示を受けた。

2. 近代教育を支えた教科書

今回の企画展では、「近代教育を支えた教科書」と題して、同館所蔵の学校教科書が展示されていた。

東京開成学校(のちの東京大学)が編纂し大阪府が翻刻した『図法階梯』(1872年)について、書名にある“図法”という言葉から私は図画工作に関する教科書かと思ったが、展示説明は同書の前文を紹介し、人体解剖、地理、器械の洋学を修得する際の補助学として模写を学ぶための教科書だったとの説明が記されていた。

大学南校(のちの東京大学)の教師であった内田正雄が編集した『官版輿地誌略』(1870～1880)の説明では、同書の挿し絵は内田がオランダ留学中に蒐集した旅行週刊誌などの挿絵を模写したものであるとの解説が記されていた。そのことを詳しく説明した増野の文献⁴⁾について教示を受けた。

3. 展示を見て

資料展示があつてこそ気付かされることは多い。明治時代の人々が博覧会というイベントに好

奇心を持って見学していたであろうことが想像された。教科書については明治の初め、西洋の知識を得るために如何なる工夫をしていたのかを垣間見た。展示担当者から関連文献の教示を受け、より深い学びをする契機を得た。

【引用・参考文献】

1) 松田京子. 『帝国の視線：博覧会と異文化表象』. 東京：吉川弘文館；2003.

2) 青山貴子. 明治期の博覧会を通じた教育概念の普及：教育錦絵の展示の変遷を手がかりに. 『大学改革と生涯学習：山梨学院生涯学習センター紀要』2014；(18)：43-70. 2014

3) 国立国会図書館. 第5回内国勸業博覧会：最後にして最大の内国博（博覧会：近代技術の展示場）[internet]. <https://www.ndl.go.jp/exposition/sl/naikoku5.html> [accessed=2024-08-03]

本 Web ページは数多くの図版や写真を掲出している。

4) 増野恵子. 「見える民族・見えない民族－『輿地誌略』の世界観『版画と写真－19世紀後半出来事とイメージの創出－』神奈川大学 21 世紀 COE プログラム研究推進会議、2006 年 [internet]. <http://www.himoji.jp/jp/publication/pdf/symposium/No01/047-059.pdf> [accessed=2024-08-03]

大阪府公文書館

所在地：大阪市中央区大手前 2 丁目 1-22 大阪府庁本館 1 階

Web サイト：<https://archives.pref.osaka.lg.jp/search/>

Ⅱ. 東近江市能登川博物館「飛び出し坊やと歩んだ 50 年」

1. 飛び出し坊や(期間:2024 年 3 月 27 日～5 月 19 日)

飛び出し坊やは子どもの飛び出し事故防止のために道路際に設置される子どもの姿をした人型看板のことで、滋賀県内で見かけることが多い(写真 1)。この飛び出し坊やが 1973 年に誕生して 2023 年で 50 年になった。飛び出し坊や誕生の地

である東近江市でその歩みを振り返る展示が開催された。展示内容を紹介する。

2. 飛び出し坊やの誕生と歩み

1960 年代から 1970 年代にかけての高度成長期、交通事故が増大し、子どもの飛び出し事故も多発した。1973 年、八日市市社会福祉協議会(現在は東近江市社会福祉協議会)が地元ひさだの久田工芸に子どもの飛び出し事故対策のための看板を依頼したことが飛び出し坊や誕生のはじまりであった。誕生当初の飛び出し坊やの写真が展示されていたが現在の姿とはやや異なっていた。その後、試行錯誤のうえ、現在の姿になっていったという。なお、飛び出し坊やという名前は 1976 年ごろ、当時 18 歳だったみうらじゅん氏(漫画家、イラストレーター)が琵琶湖畔をドライブ中、看板を見て名付けたことがそのはじまりであったという。⁵⁾

3. 飛び出し坊やの生みの親・久田泰平氏

今回の展示では「久田工芸・ひさだやすへい久田泰平氏スケッチ画展～伝建地区を巡った軌跡～」も同時開催され、飛び出し坊やの生みの親である久田泰平氏について紹介していた。高校生の頃から絵を描くことが大好きな久田氏は京都で着物の帯のテキスタイルデザイナーとして就職、両親から地元に戻ってくるよう説得された際に、絵を描く仕事がしたいと看板屋「久田工芸」を立ち上げたと記されていた。83 歳となった今日でも飛び出し坊やをはじめ特注看板のデザインから制作まで行っていて、飛び出し坊や 50 周年の 2023 年 11 月、東近江市「市政功労者表彰」を受賞したとのことであった。

4. 飛び出し坊やができるまで

一枚のベニア板から手作業で飛び出し坊やの形が作られてから色をぬり完成するまでの工程が紹介されていた。

5. 様々な場面で設置される飛び出し坊や

東近江市の成人式の日を飾る成人式の晴れ姿の飛び出しボーイズ&ガールズ計 10 体、近江商



写真1 展示風景1 左から3つめのものがオーソドックスなタイプ。左から1～2つめは映画「翔んで埼玉～琵琶湖より愛をこめて～」を記念して制作されたもの。右から1～2つめは「琵琶湖ジャズ東近江」のために制作された飛び出し坊や。右から3～6つめはももクロ飛び出し坊や。



写真2 展示風景2 左から東近江米の俵を担ぐ飛び出し坊や、近江商人姿の飛び出し坊や、2025年国民スポーツ大会に向けての東近江市の飛び出し坊や、成人式の晴れ姿の飛び出しガールズ。



写真3 展示風景3 右先頭は飛び出し坊や生誕50周年を記念するもの、成人式の晴れ姿の飛び出しボーイズ&ガールズが続く。

人発祥の地・五個荘の観光案内所「ぶらざ三方よし」に設置されている近江商人姿の飛び出し坊や、2023年11月に公開された映画「翔んで埼玉～琵琶湖より愛をこめて～」を記念して制作された飛び出し坊や、2018年、東近江市で開催されたももいろクローバーZ（以下、ももクロ）のイベント「ももクロ春の一大事2018in 東近江市」を記念し、モノノフ（ももクロのファン）が久田工芸で制作したももクロ飛び出し坊や（寄贈され現在は東近江市役所の正面玄関に設置）、それぞれの飛び出し坊やが展示されていた。東近江市役所や周辺で開催される「琵琶湖ジャズ東近江」のために制作された飛び出し坊や、東近江米の俵を担ぐ飛び出し坊や、2025年国民スポーツ大会に向けての東近江市の飛び出し坊や、地元の清酒をアピールする飛び出し坊や（坊主）も並べられていて、壮観であった（写真1～3）。

6. 約10年前の飛び出し坊や

東近江市能登川博物館では約10年前の2013年に第102回企画展「飛び出し坊やとゆかいな仲間たち」を開催していた。その際に紹介された飛び出し坊やと「ゆかいな仲間たち」（111点）、「飛び出し注意看板」を写真で紹介していた。久田工芸が制作した基本形とその仲間たちの「飛び出し坊やとゆかいな仲間たち」、「既製品として販売されている「飛び出し人形」（筆者注：久田工芸以外の会社が製作したもの）、「飛び出し人形」男の子バージョン」、「飛び出し人形」女の子バージョン」、「飛び出し人形」幼児とお年寄りバージョン」、近江商人や忍者などに扮した“滋賀県代表「飛び出し人形」”、“ちょっと変わった「飛び出し人形」私は誰？”などの様々な形のものがあったことを示していた。老朽化のため役目を終え、新しいものに取り換えられたものも多く、2種類の形に集約されているとのことであった。

7. おわりに

筆者は同じ滋賀県とはいえ東近江市からは離れている大津市在住であるが、街を歩くとしばしば飛び出し坊やに出会う。今回、飛び出し坊や誕生の経緯や制作者について知ることができた。飛び出し坊やを見ると交通安全の気持ちと共に愛くるしい飛び出し坊やの姿に和んだ気持ちになる。読者の皆さんには滋賀にお越しいただき、ぜひ飛び出し坊やをご覧ください。

【謝辞】

杉浦隆支東近江市能登川博物館長には展示会場でご対応いただき、文献についてのご教示をいただきました。花園大学でお世話になりました笹谷絵里先生には文献についてのご教示をいただきました。御礼申し上げます。

【引用・参考文献】

- 1) 飛び出し坊やと歩んだ50年 : 飛び出し坊や発祥の地・東近江市 [internet]. (一社) 東近江市観光協会. <https://tobidashibouya.com/> [accessed-2024-08-03]
- 2) Mahoroba ホームページ. とび太くん誕生秘話 [internet]. <http://www.mahoroba.com/works/tobidashikun> [accessed-2024-08-05]
- 3) 「2016年度第1回調査「飛び出し坊やを調べよう」結果報告」『フィールドレポーターだより』琵琶湖博物館. 2016;(47). [internet]. chrome-extension://efaidnbmnnpkcepmjpcblcfelefindmkaj/https://www.biwahaku.jp/uploads/2016_1st_report.pdf [accessed-2024-08-03]
- 4) 永田純子. 『「がん」と旅する飛び出し坊や』長浜 : 能美舎 ; 2016.
- 5) 小川圭一、西河大貴、田中笙太. 地域住民による交通安全対策としての「飛び出し坊や」の設置状況に関する実態調査 : 滋賀県草津市を対

象として. 『交通科学』2017;48 (1):51-55.

10) 小川圭一. 滋賀県の交通安全文化「飛び出し坊や」の実態調査. 『交通科学』2019;50(2):33-38.

11) 小川圭一. 交通安全の地域文化－「飛び出し坊や」の設置状況の分析－. 『IATSS Review(国際交通安全学会誌)』2021;46 (2):157-163.

12) 笹谷絵里. 滋賀県における「飛び出し坊や」の設置 : 学校安全・安全教育、地域連携の視点から見た設置状況について. 『福祉と人間科学』2022;(33):37-45.

13) 荒木慎太郎, 笹谷絵里. 飛び出し坊やその始まりとキャラクター : 滋賀県東近江市の子どもの安全政策の背景と飛び出し坊やの普及に着目して. 『福祉と人間科学』2023;(34):83-92.

14) よく見かける飛び出し坊やは東近江市生まれだった!. 『滋賀のトリセツ』東京;昭文社;2021. p. 68-69.

15) 映画出演で人気急上昇! とびだしとび太. 『JAFMate』2024;62(2);34.

東近江市能登川博物館

所在地 : 滋賀県東近江市山路町 2225

Web サイト : <https://e-omi-muse.com/notohaku/index.html>

(すが しゅういち : 花園大学非常勤講師)

*

DMがたろく



子どもの読書を
考える事典

編 汐崎 順子

さまざまな分野の専門家が
子どもと読書について
「考えた」事典。
そして読者とともに
「考える」事典!

A5版 496頁
定価 9,900円 (本体 9,000円)
ISBN978-4-254-68026-3


朝倉書店 東京都新宿区新小川町6-29
TEL03-8707 TEL03-3260-7631

日本で初めてのゴスペルの教科書!


みんなでゴスペル!

学校で、サークルで、お家で

山本 愛 / 編著 ●A4判 / 80頁 / 定価 : 本体 2400円 + 税



記録媒体もない時代から人へ歌い継がれてきた古い時代のシンプルで力強い歌。その中から8曲を選び楽譜として収録しました。すぐに覚えてみんなで歌え、歴史も学べる入門書。子ども達と著者の長年のゴスペル体験から生まれた本です。



※お手本と伴奏のCD音源付き。

朔北社 〒191-0041 東京都日野市南平 5-28-1-1F
TEL042-506-5350 <http://www.sakuokusha.co.jp>

D. ボーデン・L. ロビンソン/
田村俊作 監訳/塩崎 亮 訳

図書館情報学概論 [第2版]

記録された情報の力 変容する情報学を
俯瞰する手引書。 6820円



永瀬伸子

日本の女性の キャリア形成と家族

雇用慣行・賃金格差・出産子育て
困難の構造的実態を解明。 5940円



 **勁草書房** TEL 03-3814-6861 *価格税込
FAX 03-3814-6854

〒112-0005 東京都文京区水道2-1-1 <https://www.keisoshobo.co.jp>

誰も取りこぼされない社会へ

すき間の哲学



世界から存在しないことにされた人々を擁う

村上靖彦 著

すき間に陥った当事者と支援者の証言の交点、そして社会的理論からその全体像を読み解く。そのうえですき間を生まないオルタナティブな社会の実現へ向けて何が必要なかを議論する。



*四六判上製カバー296頁 2750円

ミネルヴァ書房 京都市山科区日ノ岡堤谷町 1
TEL075-581-0296 *価格税込

大高一則・大嶋正浩・大瀧和男[編] ●予価1980円(税込)
978-4-535-56438-1

発達障害なんか怖くない

「特性」を「障害」にしないために



発達障害を地域で長年診続けている児童精神科医の本音座談会。発達障害をリスクの一つとして、子育ての本質を平易に問いかける。


10月上旬刊

科学に魅せられて

高橋真理子[著] 女性研究者という生き方

第一線で活躍する女性研究者28人の深掘りインタビュー。研究者としての矜持からプライベートまで。

●定価2640円(税込) ISBN 978-4-535-79028-5 10月上旬刊

 **日本評論社** 〒170-8474 東京都豊島区南大塚3-12-4
TEL 03-3987-8621 <https://www.nipponyoko.jp>

いま、法学を 知りたい君へ

四六判

世界をひろげる13講 定価1,980円



東京大学法学部
「現代と法」委員会 編

東京大学の人気講義の書籍化第二弾。ロシアのウクライナ侵略、国会のオンライン審議の可否、多様化する働き方、18歳・19歳の者は大人か？子どもか？、など注目の論点を解説。現代社会の法的課題を知り、世界を広げることができる1冊。

 **有斐閣** 東京都千代田区神田神保町2-17
<https://www.yuhikaku.co.jp/> 価格は税込

ESTRELA

■2024年9月号
No.366/9月10日発行
B5判 64ページ
定価1,205円(税込)

[特集] 地域人口分布の変化と特徴

団塊世代、団塊ジュニア世代、団塊孫世代の三世代にわたる地域人口分布の変化と特徴／

菅 桂太・小池司朗・藤井多希子・小山泰代・貴志匡博・久井情在・中川雅貴・大泉 嶺・井上 希(国立社会保障・人口問題研究所)
山内 昌和(早稲田大学)・鎌田 健司(明治大学)

公益財団法人 統計情報研究開発センター(Sinfonica)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-6 能楽書林ビル5階
TEL : 03-3234-7471 <https://www.sinfonica.or.jp/>

発信する人のための メディア・リテラシー

情報の森で豊かに生きる

内田 朋子 堤 信子



変わりゆくメディア界で活躍する13名を講師に、京都芸術大学でおこなわれた「情報学」の講義が一冊に。情報の虚実を見きわめ、「心をうごかす」情報発信のためのヒントが満載。 1980円

晶文社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-11
TEL 03-3518-4940 <https://www.shobunsha.co.jp/>